

対象作物	麦・大豆
単価	2,600円/10a
内容	担い手を対象に水田で実施する生産性向上技術に対し助成する。
具体的要件	<p>《申請者の要件》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 水田活用の直接支払交付金の交付申請をしていること。 ・ 次の担い手であること。(認定農業者,認定新規就農者,集落営農)
	<p>《面積要件》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 麦 個人(法人含む) 3ha以上 集落営農(法人化されたものを含む) 5ha以上
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大豆 個人(法人含む) 2ha以上 集落営農(法人化されたものを含む) 5ha以上
	<p>《技術要件》 次のいずれかに取り組むこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 麦・大豆共通 <ul style="list-style-type: none"> ① 生産基盤体制の効率化【団地化100a以上(個人又は集落営農)】 ② 排水対策, ほ場条件の改善(明渠又は心土破碎) ③ 土づくり(土壌分析に基づく土壌改良資材の施用又は家畜堆肥の施用) ・ 大豆 <ul style="list-style-type: none"> ④ <u>大豆300A技術</u> ※300Aとは,「単収300kg,品質Aクラス(1等・2等)の生産を実現」技術は,「不耕起狭畦密植播種技術」「有芯部分耕栽培技術」「耕うん同時畦立て播種技術」「小明渠作溝同時浅耕播種技術」等に分類
取組等の確認方法	<ul style="list-style-type: none"> ・助成対象水田,面積要件の確認は、営農計画書により行う。 ・担い手要件の確認は,「農業経営改善計画」・「青年等就農計画」・「経営所得安定対策への加入を希望する集落営農の一覧」により行う。 ・技術要件の確認は,作業日誌や次の資料等により確認を行う。 団地化:ほ場地図 土づくり:土壌分析結果・堆肥購入伝票 ・助成対象面積 : a単位(1a未満は切り捨て)

令和3年度 麦・大豆の生産性向上助成の要件等【組織加算】

別紙

対象作物	麦・大豆
単価	1,000円/10a
内容	法人・集落営農を対象に水田で実施する生産性向上技術に対し助成する。
具体的 要件	<p>《申請者の要件》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 水田活用の直接支払交付金の交付申請をしていること。 ・ 次の法人・集落営農であること。担い手(認定農業者,認定新規就農者,集落営農)
	<p>《面積要件》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 麦 個人(法人含む) 3ha以上 集落営農(法人化されたものを含む) 5ha以上
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大豆 個人(法人含む) 2ha以上 集落営農(法人化されたものを含む) 5ha以上
	<p>《技術要件》 次のいずれかに取り組むこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 麦・大豆共通 <ul style="list-style-type: none"> ① 生産基盤体制の効率化【団地化100a以上(個人又は集落営農)】 ② 排水対策, ほ場条件の改善(明渠又は心土破碎) ③ 土づくり(土壌分析に基づく土壌改良資材の施用又は家畜堆肥の施用) ・ 大豆 <ul style="list-style-type: none"> ④ <u>大豆300A技術</u> ※300Aとは,「単収300kg,品質Aクラス(1等・2等)の生産を実現」技術は,「不耕起狭畦密植播種技術」「有芯部分耕栽培技術」「耕うん同時畦立て播種技術」「小明渠作溝同時浅耕播種技術」等に分類
取組等の 確認方法	<ul style="list-style-type: none"> ・助成対象水田,面積要件の確認は、営農計画書により行う。 ・担い手要件の確認は,「農業経営改善計画」・「青年等就農計画」・「経営所得安定対策への加入を希望する集落営農の一覧」により行う。 ・技術要件の確認は,作業日誌や次の資料等により確認を行う。 団地化:ほ場地図 土づくり:土壌分析結果・堆肥購入伝票 ・助成対象面積 : a単位(1a未満は切り捨て)